

令和3年度 上島幼稚園 自己評価結果公表シート

1、本園の教育方針・目標

生活体験の中心である「あそび」は心身の調和のとれた発達の基礎を培う学習です。私たちは子どもたちが主体的に遊びを展開し、豊富に様々な体験を積み重ねることを重要に考えています。上島幼稚園は幼稚園教育要領を基に「健康な体」と「豊かな心」を持つ心身ともにバランスがとれた人間としての基礎づくりを目指しています。

- ・健康で明るくたくましい子ども
- ・友だちと仲良く遊べる子ども
- ・心情豊かな子ども
- ・自分で考えて行動できる子ども

2、本年度の年間目標

年間目標：豊かな発想！豊かな表現！

年少目標：園生活に慣れ、友達や教師と楽しく遊ぶ。

年中目標：教師や友達の思いに触れ合い、意欲的に楽しく表現する。

年長目標：友達と思いを伝えあいながら、協力して遊びや生活を作り出す。

3、評価項目の取組と評価

※自己評価は6項目に分かれ、各項目の設問を教員が解答しています。

※自己評価の評価ポイントは各項目及び設問<良い：3・普通：2・不十分：1>の平均ポイントです。評価は最高3点～最低1点で記載しています。

※学校関係者評価のポイントは各項目の取組と自己評価の<良い：3・普通：2・不十分：1>の評価です。評価点は評価委員の平均点です。最高3点～最低1点で記載しています。

| 項目 | 取組 | 自己評価 | 学校関係者評価 | 学校関係者意見 |
|-------------------|---|------|---------|---|
| 保育の計画性 | 園の教育方針・教育目標・年間目標に基づき、教育課程を編成し、年度当初の職員会議にて、共通理解を行う。期案を作成・反省し、保育・教育の実践に取組んでいる。また、園児一人ひとりの年間の個人目標を教師が設定し、子どもの様々な培いへの援助を促進している。本年度はコロナ禍の中、様々な行事の実施方法を検討し、縮小・変更等を行っている。 | 2.3 | 2.9 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナという前例のない先行き不明な時代の中、全職員の先生方の一生懸命な計画や対応に感謝しかありません。 ・コロナ禍で判断が難しい中、行事に向けて、色々準備していただき、ありがとうございます。 ・体操教室のある水曜日の午前中などに、跳び箱やマット運動など経験できる体操教室を取り入れて欲しいと思います。 ・各学年ごとに細やかに目標を設定し、丁寧に生活面、学習面、人との関わり方まで、子ども達が成長できるように考えていただいております。一つだけ、年長になった折、歌でも良いので英語にふれる機会を作っていただけると、より嬉しく思います。 ・日常に向かって制作や日常の生活ができるようにやってくれていると思います。 ・年間目標をしっかりとたて、検討・実践している。 ・コロナ禍において、行事の縮小・変更はやむをえませんが、園生活が充実したものになるような工夫・検討をお願いします。 |
| 保育のあり方 子どもへの対応 | 主任者会議、学年会議、職員会議を定期的に行い、教育計画・保育計画を実践する。園児一人ひとりの発達・動向も各会議で報告・検討し、全教員が共通理解のうえ、子どもの実態に合わせた保育・援助を心掛けている。また、特別支援計画を作成し、特別支援児への個別援助（医療機関との連携）を実践している。本年度はコロナ禍の中、特に子ども達の健康状態に留意し、健康チェックカード・手洗い・うがい・消毒等、感染予防に心掛けている。 | 2.7 | 2.9 | <ul style="list-style-type: none"> ・お忙しい保育活動の中、子ども達のコロナ感染予防に配慮していただき、ありがとうございます。引き続き、よろしくお願ひ致します。 ・コロナ渦での保育、子ども達との接し方も気を使うと思います。今後もよろしくお願ひ致します。 |
| 保育者としての能力や良識 | 園内新任者研修時に就業規則・勤務規律の研修を実施。また、自己評価により保育者としての能力や良識を各教職員が反省し、自己の見直しによる改善努力を行っている。 | 2.5 | 2.8 | <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価だけでなく、他評価を受けることで、自分では気づけないことに対しても改善していく手助けになると考えます。 ・大変なことです。自己の成長を楽しんで欲しいです。 |

| | | | | |
|---------------|---|-----|-----|---|
| 保護者への対応 | 園の様子の発信として、園便り・学年便り・HPの行事画像の更新等を定期的を実施する。また、担任との連絡帳での対応の他、学期毎の個人面談を基本に、保護者の希望により常時面談する機会を設け関わりを深めている。 | 2.7 | 2.9 | <ul style="list-style-type: none"> ・園の活動の様子、写真をもっと見れると良いなと思いました。 ・様々な家庭への対応、がんばってくれています。 ・園や子どもの様子を多方面から知れることは保護者の方が最も望んでいることだと思うので、今後とも自己評価が高くつくような取組みをして下さい。 |
| 地域の自然や社会との関わり | 本年度はコロナ禍の感染予防のため、就学時に向けた小学校との交流や聴覚特別支援学校訪問、中学生の体験学習の受入れ等は全て中止となる。地域の幼小中連絡会にて連携を行う。 | 2 | 2.1 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で仕方がないとはいえ、雪組の就学に向けた交流は、どこかでやって欲しかった。 ・コロナ禍での関わりですが、大切な行事、ありがとうございます。 ・各地で徒歩通園時に交通事故に巻き込まれるケースが多発しているため、今後の取組みに示されたように、安全対策を万全にするように努めてください。 |
| 研修と研究 | 本年度はコロナ禍での感染防止のため、リモート研修会が主となる。研修人数が限定された浜松市私立幼稚園協会の教員研修会等に申込み、積極的に参加する。夏期に「運動遊び」についての園内研修を行う。 | 2 | 2.3 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍、出来ることを積極的によろしくをお願いします。 |

4、自己評価のまとめ

<反省点・改善点より抜粋>

- ・保育や行事など細かい確認ができないことがありました。先生方との情報共有、共通理解をするために、もっと自分から話をするべきだった。
- ・子ども達のよいところを伸ばせるような声掛けや援助、苦手なことを少しずつ好きになるような援助が不十分だったと思うので、子どもの気持ちによりそって、その子らしさが出せるように援助していきたい。
- ・行事の担当者になった時に、ゆとりを持ってできるように努めたい。
- ・学年の話し合いがスムーズに出来たと思います。

<教育活動の新しいアイデアより抜粋>

- ・給食は学年ごとに量の調節がされていると思う。
- ・敬老の日の近くで、絵手紙を書く活動を取り入れるのはどうか。
- ・雨天の日の自由遊びの時、ホールをクラスまたは学年で順番に遊べるように利用してみたらどうか。
- ・読書週間に絵本の紹介をする。
- ・園バスを利用した園外保育を取り入れる。

<評価項目について>

- ・各教員の経験年数や自身への評価の視点により自己評価の違いがうかがえます。上記の改善点やアイデアでは各教員の意見、自己改革等が他にも多く挙げられています。これらの意識を子ども達への保育に向けていきたいと思いません。

5、今後の課題と取組み

| 課題 | 取組 |
|---------------|--|
| 保育の計画性について | 引き続き、行事や保育計画のコロナ禍での対応を検討し、感染防止対策を十分に行い実施をする。 |
| 研修と研究 | 静岡県私立幼稚園振興協会や浜松市私立幼稚園協会等（リモート研修含む）の各研修・研究に積極的に参加して研鑽を積む。 |
| 防災 | 園の防災体制について毎年繰り返し確認を行い、月毎の職員会議時に行っている防災研修を通し、職員防災意識の更なる向上を目指す。防災の取組みの報告を学校評価委員会で行う。 |
| 地域の自然や社会との関わり | 徒歩送迎通園の安全対策として、必要に応じ支援体制を整えるようにする。 |